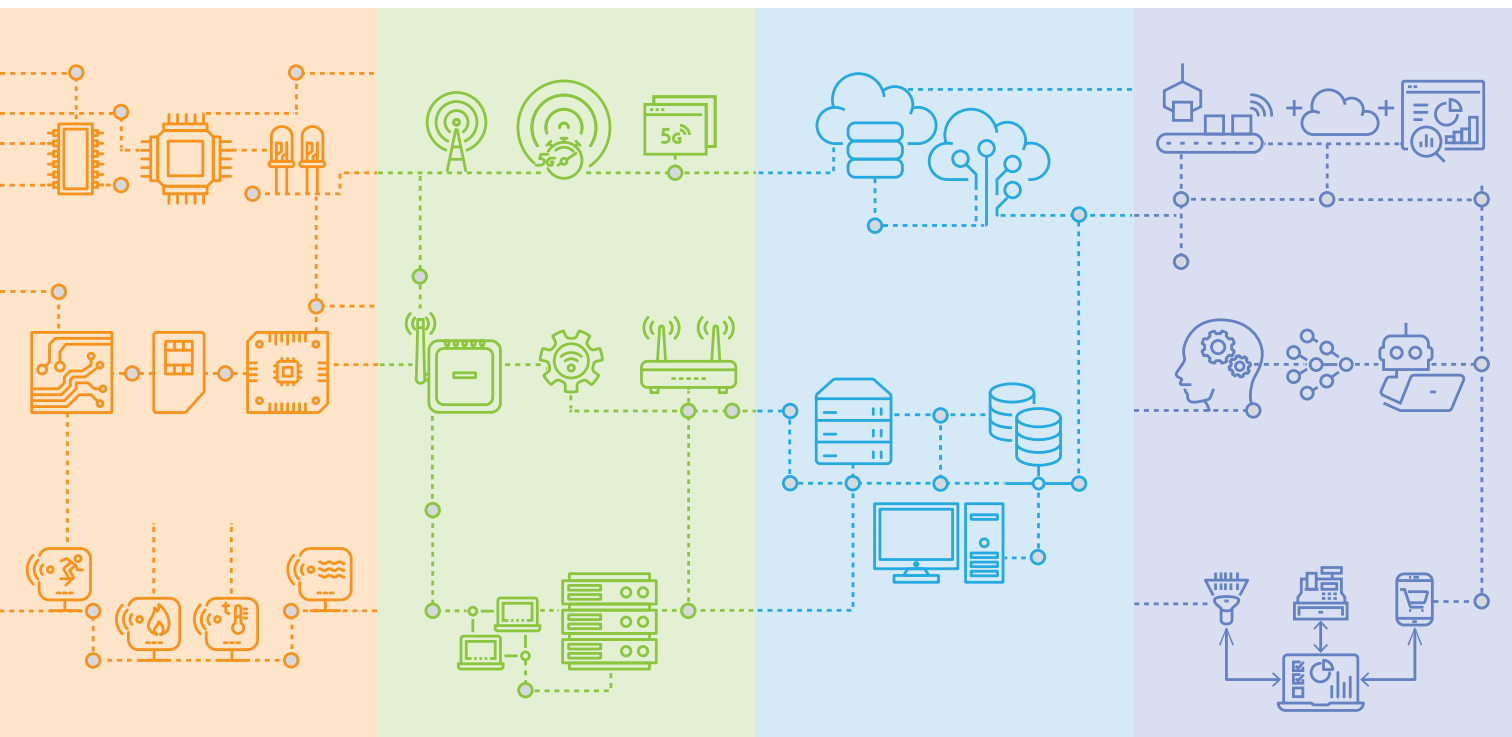


63rd BUSINESS REPORT Autumn

RYOYO



菱洋エレクトロ株式会社

証券コード：8068

中間決算のご報告

2022.02.01～2022.07.31

株主の皆様へ

当社第63期ビジネスレポート・秋号をお届けするにあたり、
謹んでご挨拶申し上げます。



当社グループは、今期より新たな3ヶ年計画をスタート
いたしました。当社が目指すべき姿として掲げる『お
客様の課題やお困りごとを他社よりも早く、優れたや
り方で解決させていただく企業』を実現することで、
当社の企業価値の向上を図り、さらにはステークホル
ダーの皆様のご期待にお応えできるものと考えており
ます。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りたく、
何卒よろしくお願いいたします。

2022年9月
代表取締役社長執行役員
中村 守孝

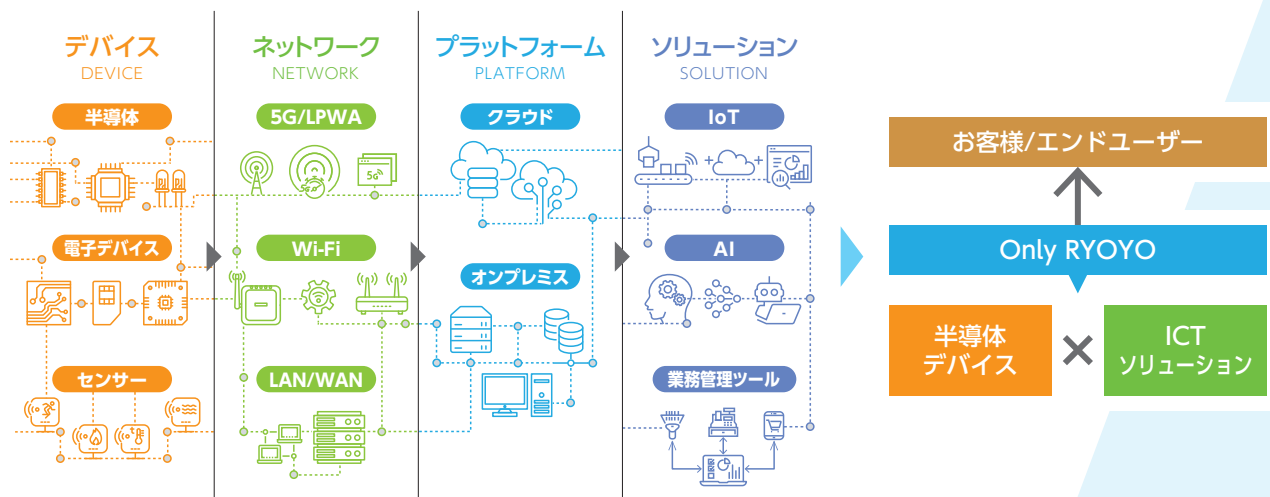
すべてを、つなげよう。
技術で、発想で。

VALUE and PRIDE

ビジョン

“全てがつながるスマート社会”に
感動を与えるソリューションパートナーになる

エッジからクラウドまで **FROM EDGE TO CLOUD**



当社グループでは、「半導体/デバイス」と「ICT/ソリューション」を主要事業領域に、エレクトロニクス商社として取り扱う既存製品と当社独自の技術を組み合わせ、「Only RYOYO への挑戦」として付加価値の高いソリューションの創出に取り組んでいます。

当上期の概況

当上期（2022年2月1日～2022年7月31日）における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限が緩和される一方、新たな変異株による感染拡大が加速し、さらにはウクライナ情勢の長期化やエネルギー価格の高騰、各国における金融政策の引き締めなど、先行きに対する不透明感は強まりつつあります。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、半導体をはじめとする電子部品の供給不足や原材料価格の高騰が継続し、幅広い分野において生産活動に影響が生じる中、需要に関しては引き続き高い水準で推移いたしました。また、ICT分野においては、自動化や省人化などを目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）やデジタル化の推進などを背景に、企業のIT関連投資は堅調な推移となりました。

このような環境の下、当上期における当社グループの売上高は608億9百万円（前年同期比16.4%増）、営業利益は25億13百万円（前年同期比164.7%増）、経常利益は24億78百万円（前年同期比120.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億80百万円（前年同期比114.5%増）となりました。

中期的な取り組み

当上期におきましては、売上・利益ともに当初の見通し以上に大きく伸長しました。この好業績は、半導体供給不足における好需要、急激な為替変動といった環境要因のほか、2017年度から取り組んできた『経営改革の成果』も多分に寄与したと考えています。

しかし、当社グループを取り巻く環境は日々変化しており、当下期だけでなく、来期以降にも影響が及ぶと予想されます。この変化に対応するべく、お客様と徹底的に向き合うとともに、営業力を強化し最適な製品を組み合わせお客様にご提案する『お客様接点の拡充と深掘』、ハードウェアや部品などの“モノ”×独自サービスやソフトウェアをはじめとする“コト”を組み合わせ高付加価値型のビジネスを推進する『独自性の追求』、これらを支える仕組みを強化する『生産性の向上』の3つを戦略骨子にかかげ、お客様の先にいるお客様（＝エンドユーザー様）までを見据えた徹底的な課題解決に取り組んでまいります。

このような取り組みが実を結び、本来のお客様のニーズにお応えできた事例も増えてきており、今後も当社グループ丸となり弛まぬ努力を続けることで、お客様に選ばれる、商社の枠を超えた企業を目指してまいります。

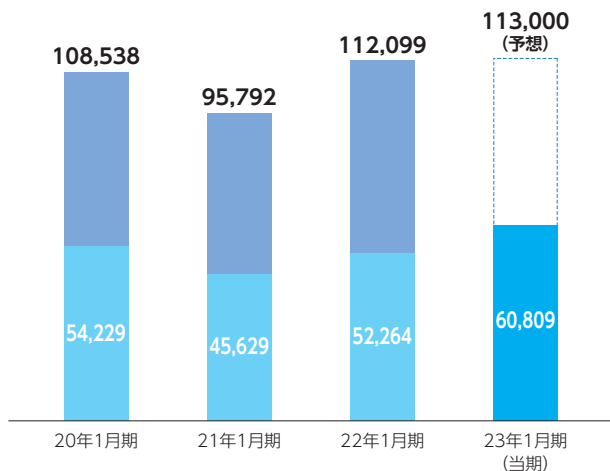
株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

売上高

■ 期末 ■ 中間

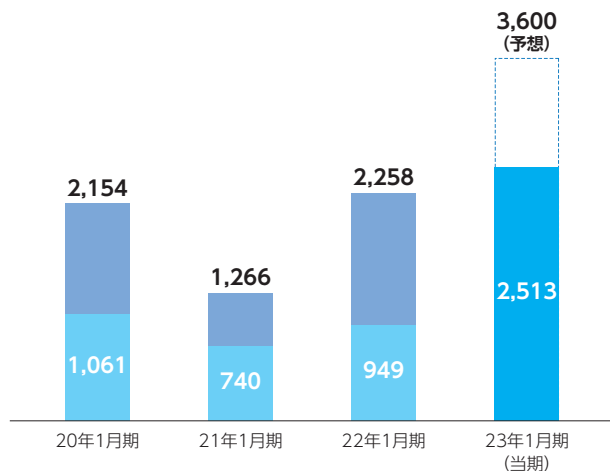
(単位：百万円)



営業利益

■ 期末 ■ 中間

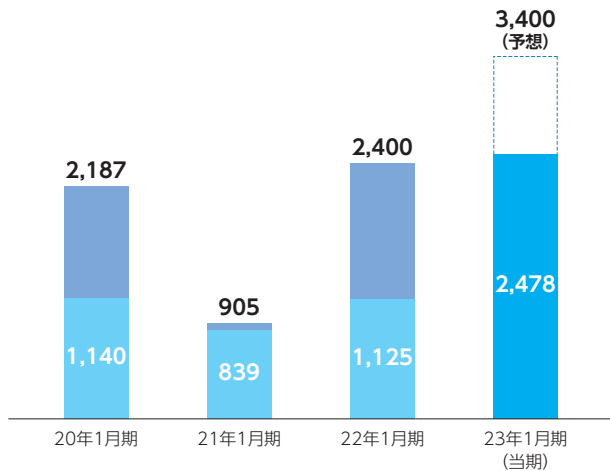
(単位：百万円)



経常利益

■ 期末 ■ 中間

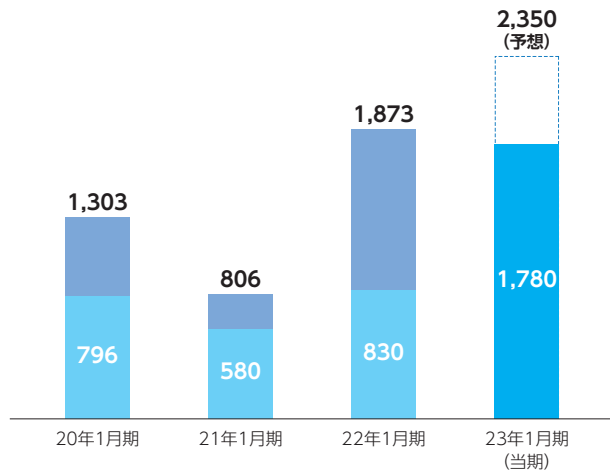
(単位：百万円)



親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益

■ 期末 ■ 中間

(単位：百万円)



品目別売上高の概況

当上期における当社グループの売上高は608億9百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

■ 半導体/デバイス

売上高は359億91百万円で、前年同期より76億14百万円（26.8%）増加しました。

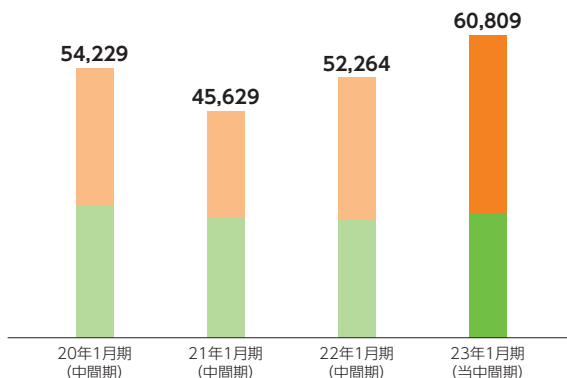
これは、主に産業分野やOA機器向け半導体が増加したためです。

■ ICT/ソリューション

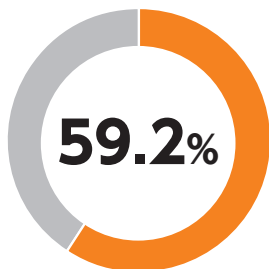
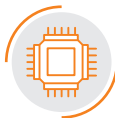
売上高は248億18百万円で、前年同期より9億31百万円（3.9%）増加しました。

これは、主にAI・Deep Learning関連商材に加え、オンライン資格確認の制度導入に伴い、パソコンやネットワーク機器などの販売が増加したためです。

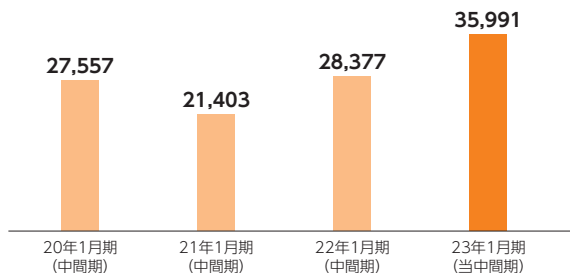
■ 半導体/デバイス ■ ICT/ソリューション (単位：百万円)



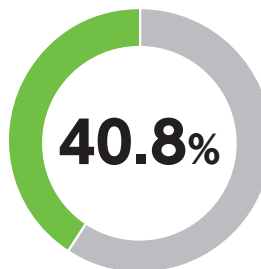
半導体／デバイス



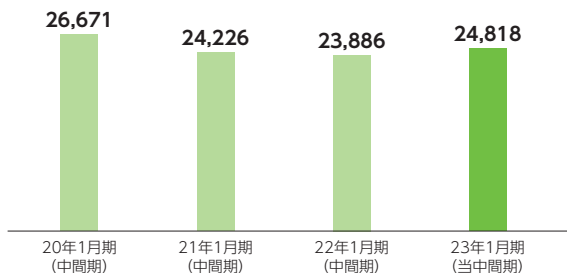
(単位：百万円)



ICT／ソリューション



(単位：百万円)



トピックス

お客様接点の拡充と深掘

NVIDIAよりNo.1代理店として表彰、国内最多の製品ラインナップへ拡充

2022年6月、AI・IoT普及に不可欠な超高速な計算技術“アクセラレーテッドコンピューティング”で世界をリードするNVIDIAの最も優れた代理店として「Best Distributor of the Year」を受賞しました。今後も多くの企業様から信頼されるNo.1代理店として、新たに製品ラインナップも拡充し、お客様の課題に合わせたご提案とサポート力を強化してまいります。



■受賞理由

- ・高精度な画像処理がもとめられる、医療（X線・CT・MRIなどの画像診断）や製造業（外観検査や作業工程の監視）のお客様への積極的なご提案や、お困りごとの発掘に尽力しました。
- ・NVIDIA専任のエンジニアと営業担当が多数在籍し、技術・供給両面における細やかなサポートでお客様との信頼関係を構築しました。

サステナビリティへの取り組み

子育てサポート企業として、厚生労働大臣認定「くるみん」を取得

当社は、社員への「子育てサポート」や「女性活躍推進」に向けた取り組みが評価され、2022年5月18日付で「くるみん」認定を取得しました。今後もワークライフバランスの推進を重要な経営課題とし、職場環境整備・就業規則の改定・働き方の改革など社員自身の力を最大限発揮し、活躍できる職場づくりに取り組んでまいります。



■くるみんとは？

子育て支援にかかわる条件で一定の基準を満たした企業を、厚生労働大臣が「子育てサポート企業」として認定する制度です。社員の育休取得率、未就学児がいる家庭への時短・時差出勤制度の整備、これらの目標設定と行動計画の策定、社員への周知など10の基準があります。

株主還元について

配当について

当社は「純資産配当率（DOE）：5%」を目安とした安定的な配当を実施することを基本方針としております。

		1株当たり配当金			配当性向	DOE
		Q2末	期 末	年 間		
23.1期	(修正計画)	50円	60円	110円	94.3%	5.0%
	(期初計画)	50円	50円	100円	129.7%	4.8%
22.1期	(実績)	60円	60円	120円	115.4%	5.6%

株主優待制度について（対象となる株主様への優待品の発送は毎年4月下旬を予定しております）

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期にわたって多くの方に当社株式を継続して保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。

制度の概要

① 対象となる株主様

毎年1月31日時点の株主名簿に記載または記録され、以下のいずれかに該当する株主様を対象といたします。

対象となる株主様	●当社株式を10単元（1,000株）以上保有する株主様 ●当社株式を5単元（500株）以上保有し、かつ、1年以上継続して保有する株主様※
----------	--

※1年以上継続して保有する株主様とは、毎年1月31日時点を基準として、同一株主番号で前年1月31日及び7月31日時点の株主名簿に3回以上連続で記載または記録された株主様といたします。

② 株主優待の内容

「ギフト商品（3,000円相当）」及び「会員限定優待サービス※」

※国内の宿泊施設、レジャー施設、暮らしに役立つライフサポートメニュー等を特別価格でご利用いただける会員限定優待サービスです。

株式の状況

(2022年7月31日現在)

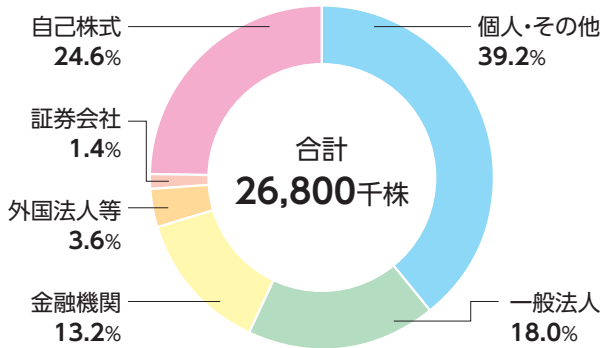
- 発行可能株式総数 119,628,800株
- 発行済株式の総数 26,800,000株
- 株主数 21,555名

■ 大株主（上位10名）

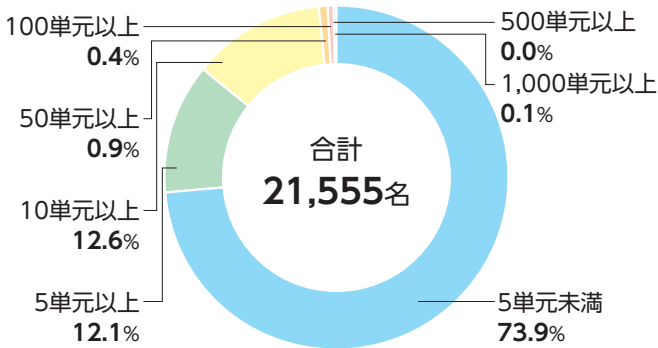
株 主 名	株式数(千株)	持株比率(%)
1. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,378	11.78
2. エス・エッチ・シー有限会社	2,118	10.49
3. 三菱電機株式会社	1,576	7.81
4. 株式会社シープ商会	523	2.59
5. 日本生命保険相互会社	409	2.03
6. 菱洋エレクトロ社員持株会	309	1.53
7. SMBC日興証券株式会社	219	1.08
8. 島田義久	211	1.05
9. 大橋洋一郎	206	1.02
10. 株式会社日本カストディ銀行（信託口）	203	1.01
合 計（1～10）	8,179	40.50

(注) 1. 当社は、自己株式を6,602,911株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■ 所有者別株式分布状況



■ 所有株式数別株主数分布状況



会社の概要

(2022年7月31日現在)

会社データ

商号	菱洋エレクトロ株式会社 (RYOYO ELECTRO CORPORATION)
本店	東京都中央区築地一丁目12番22号
設立	1961年2月27日
資本金	136億7,200万円
従業員数	連結：717名、単体：538名 (グループ総人員：783名)

役員

代表取締役 社長執行役員	中村守孝
取締役 常務執行役員	脇清佐野修
	阿黒大輔
社外取締役	高田信哉 白石真澄
	大庭雅志 青木美知子
常勤監査役	菅野博之
社外監査役	木村良二 秋山和美
	大井素美

国内・海外ネットワーク



株式に関するお手続きについて

- ☐ 住所変更、単元未満株式の買取・買増のご請求は、口座を開設されている証券会社にお問合せください。
なお、当社の単元未満株式の買取および買増請求に係る手数料は無料としております。
(証券会社等で別途手数料が発生する場合がございますので、詳細はお取引の証券会社等へご確認ください)
- ☐ 未払配金のお支払い、特別口座に記録された株式に関する諸手続き、その他株式事務に関する一般的なご質問は、下記へお問合せください。

お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部テレホンセンター  0120-232-711 (東京)  0120-094-777 (大阪) ※左記電話番号をご利用いただけない場合 042-204-0303 (通話料有料) 受付時間：土・日・祝日等を除く平日9：00～17：00
-------	--

株主総会資料の電子提供制度に関する対応について

当社は2022年4月26日開催の第62回定時株主総会におきまして、株主総会資料の電子提供制度導入に備えるための定款変更を決議いたしました。株主様への情報のご提供を重視し、当面の間は書面交付請求の有無に関わらず、従来と同様に株主総会資料や議決権行使書を一律に書面でお届けする予定です。

- ※法令及び定款により認められる範囲で、株主総会資料の一部内容はウェブサイトのみでの開示とさせていただく場合がございます。
- ※このような対応を終了し、「書面交付請求」のお手続きをお取りいただいた株主様に限り書面交付を行う際は、事前に株主様へお知らせいたします。

株主様アンケートご協力をお願い

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。
(所要時間は5分程度です)

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です

①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード



検索窓から

いいかぶ

検索



kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信

「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォンから

カメラ機能でQRコード読み取り→

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

アンケートのお問い合わせ

「e-株主」リサーチ事務局

MAIL: info@e-kabunushi.com



菱洋エレクトロは、
国内卓球リーグ
「Tリーグ」を
応援しています。



菱洋エレクトロは、
女子プロバスケットボールチーム
「東京羽田ヴィッキーズ」を
応援しています。



菱洋エレクトロは、
男子プロバスケットボールチーム
「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ」
を応援しています。

菱洋エレクトロ株式会社

〒104-8408
東京都中央区築地一丁目12番22号
(コンワビル)
TEL: 03-3543-7711 (代表)
FAX: 03-3545-3507



この印刷物は、環境に配慮して「森林認証紙」、「植物油インキ」、「有害な廃液を出さない水なし印刷方式」を採用しています。
また、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。